

## 阿蘇山の火山活動 -2005年11月~2006年2月-\*

### Volcanic Activity of Aso Volcano -November 2005-February 2006-

福岡管区气象台 火山監視・情報センター  
阿蘇山測候所  
Volcanic Observation and Information Center,  
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA  
Asosan Weather Station, JMA

#### 1. 火山活動度レベル

火山活動度レベルは、2006年1月20日にレベル2（やや活発な火山活動）からレベル1（静穏な火山活動）に引き下げた。

#### 2. 活動概要

噴火は観測されなかった。湯だまりの表面温度は70°C以下のやや低い温度で推移した。

火山性地震は12月、2月にやや多く発生した。孤立型微動は1日あたり200回以下の状態が続いている。火山性連続微動は11月と12月に振幅がやや大きくなる期間があった。

##### (1) 噴煙活動の状況（第1図a）

噴煙は白色・少量で、噴煙の最高高度は火口縁上400mであった。

##### (2) 地震・微動活動の状況（第1図b~e、第2図）

A型地震は日に0~13回で、月発生回数は9~38回であった。B型地震は日に0~29回で、月発生回数は95~366回であった。火山性地震の震源は、主に中岳第一火口付近のごく浅い所に決まっている。

孤立型微動は、1日あたり200回以下でやや少ない状態が続いている。火山性連続微動は10月5日~11月8日と、11月24日~12月4日に振幅がやや大きくなった。また、12月19日~21日に、数分間程度の短い時間、振幅のやや大きくなる現象が48回発生した。

##### (3) 火口や噴気地帯の状況（第1図f, g、第3図）

火口底の湯だまり量は11月1日の約6割から、降水により11月8日には約8割まで増加した。湯だまりの表面温度は70°C以下のやや低い状態が続いている。湯だまり内では、土砂噴出は観測されていないが、噴湯現象を数箇所を確認している。

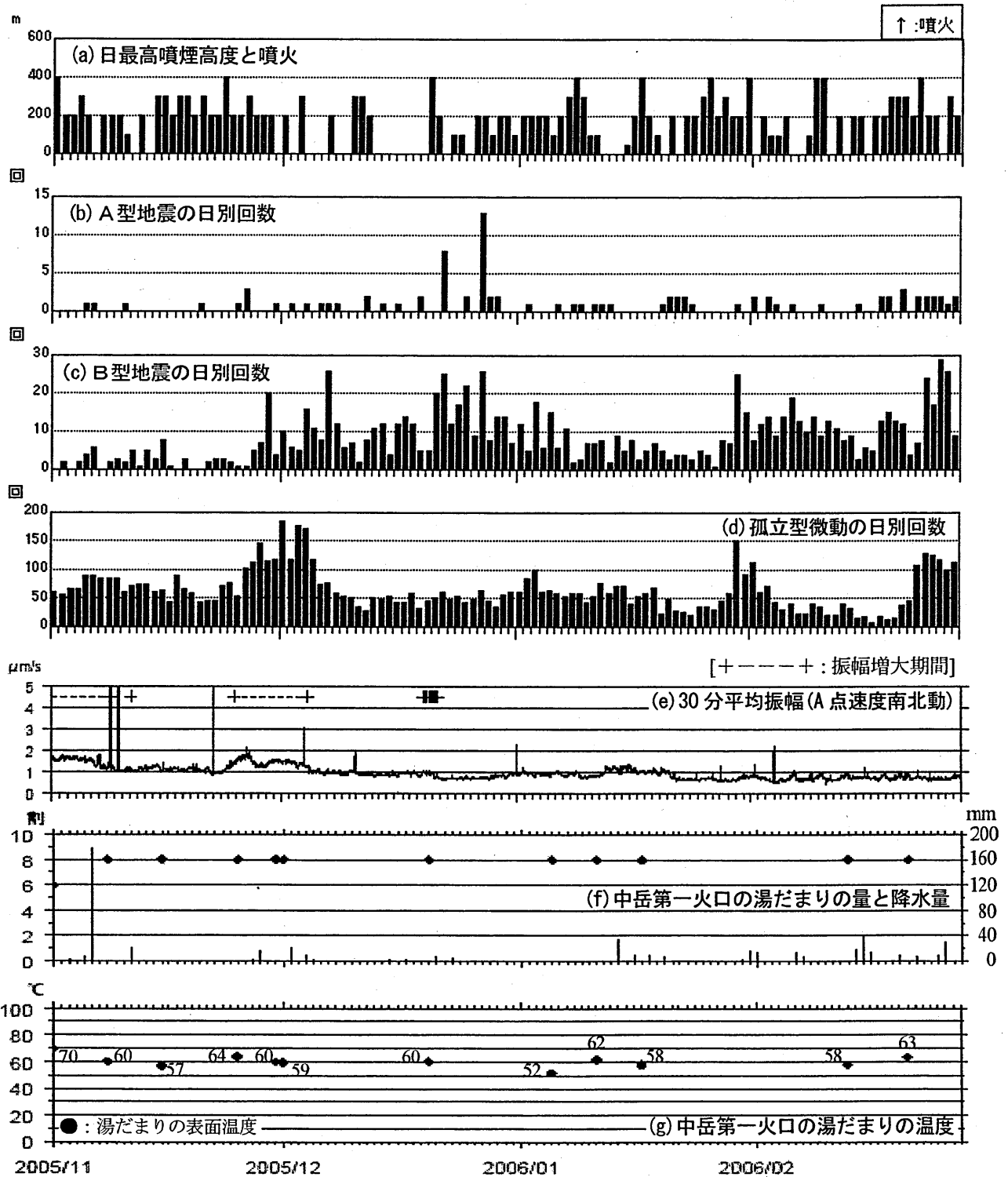
##### (4) その他の状況

GPSや傾斜計による地殻変形観測や全磁力観測では、火山活動に起因する変化は見られなかった。

#### 3. 火山情報の発表経過

本期間（2005年11月~2006年2月）、福岡管区气象台が発表した火山情報は表1のとおりである。

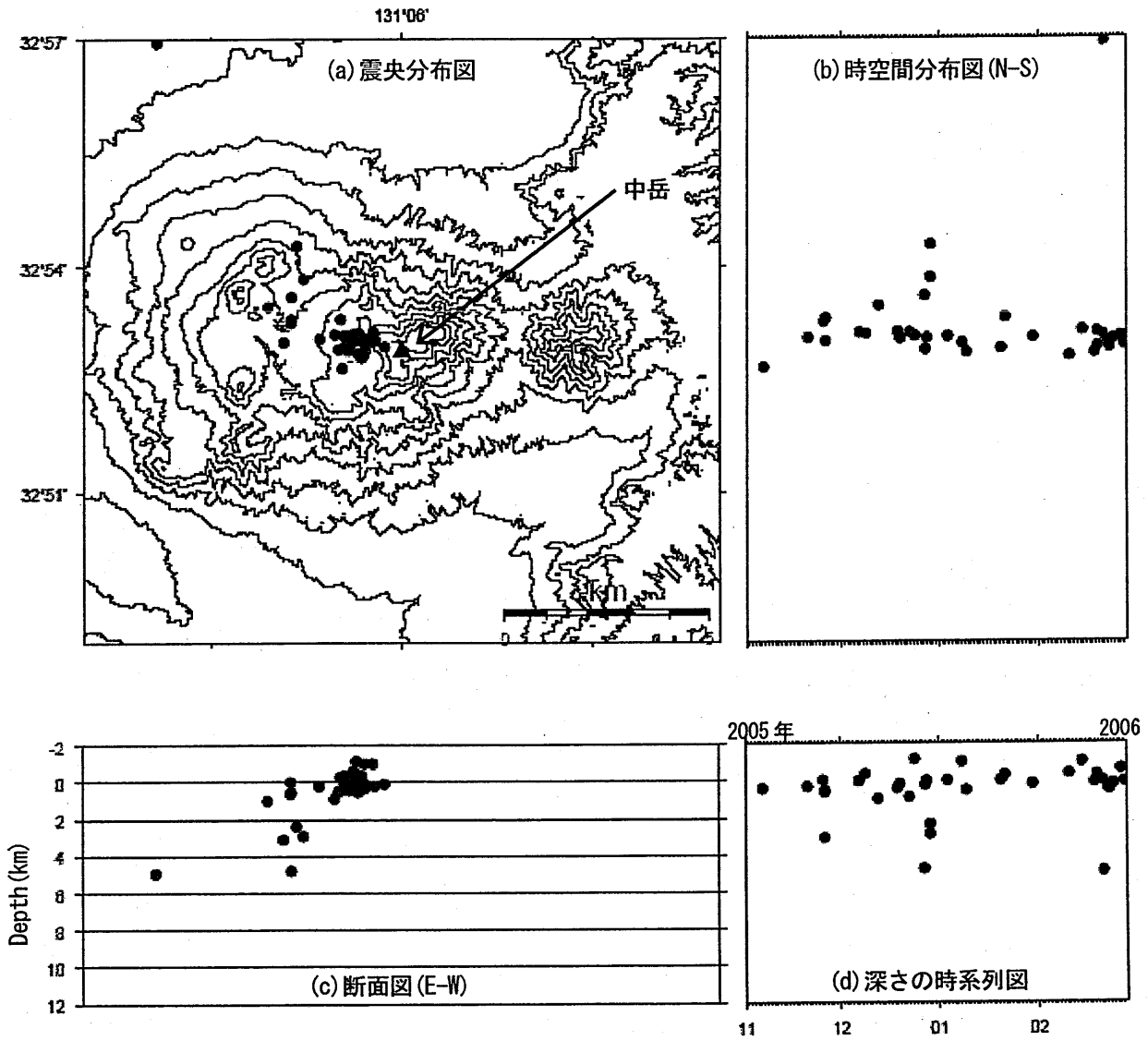
\* Received 24 April, 2006



第1図 火山活動経過図 (2005年11月1日~2006年2月28日)

(a) 日最高噴煙高度と噴火 (b) A型地震の日別回数 (c) B型地震の日別回数 (d) 孤立型微動の日別回数  
 (e) A点速度南北動の30分平均振幅 (f) 中岳第一火口の湯だまりの量と降水量 (g) 湯だまりの表面温度

Fig. 1 Summary of observation results related to the volcanic activity of Aso volcano from November 1 2005 to February 28 2006. (a) Daily height of volcanic plume and eruption. (b) Daily numbers of A-type earthquakes. (c) Daily numbers of B-type earthquakes. (d) Daily numbers of isolated tremors. (e) Transition of mean amplitude for 30 minutes (N-S component at point A). (f) Area of the hot water pool in the crater (solid circle, Max=10) and daily precipitation (bar, mm). (g) Surface temperatures of the hot water pool in the crater.

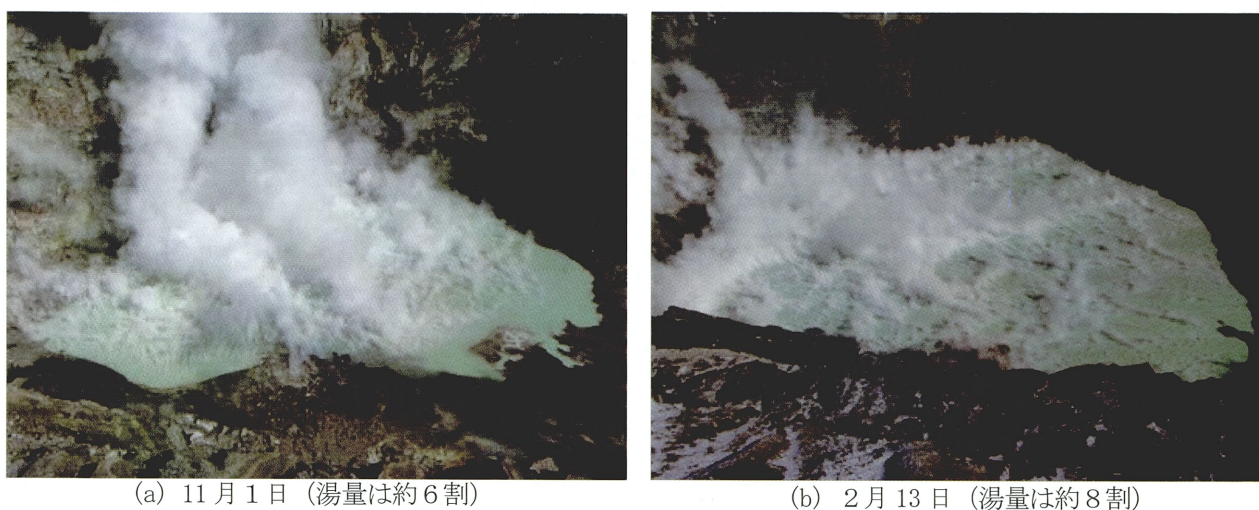


第2図 震源分布図 (2005年11月1日~2006年2月28日)

(a)震央分布図, (b)時空間分布図(N-S), (c)断面図(E-W), (d)深さの時系列図  
震源計算には京都大学と気象庁のデータを使用した。

Fig. 2 Hypocenter distribution around Aso Volcano(November 1 2005 – February 28 2006).

(a) Hypocenter distribution. (b) Space-time diagram (N-S). (c) Cross section diagram (E-W). (d) Depth-time diagram.



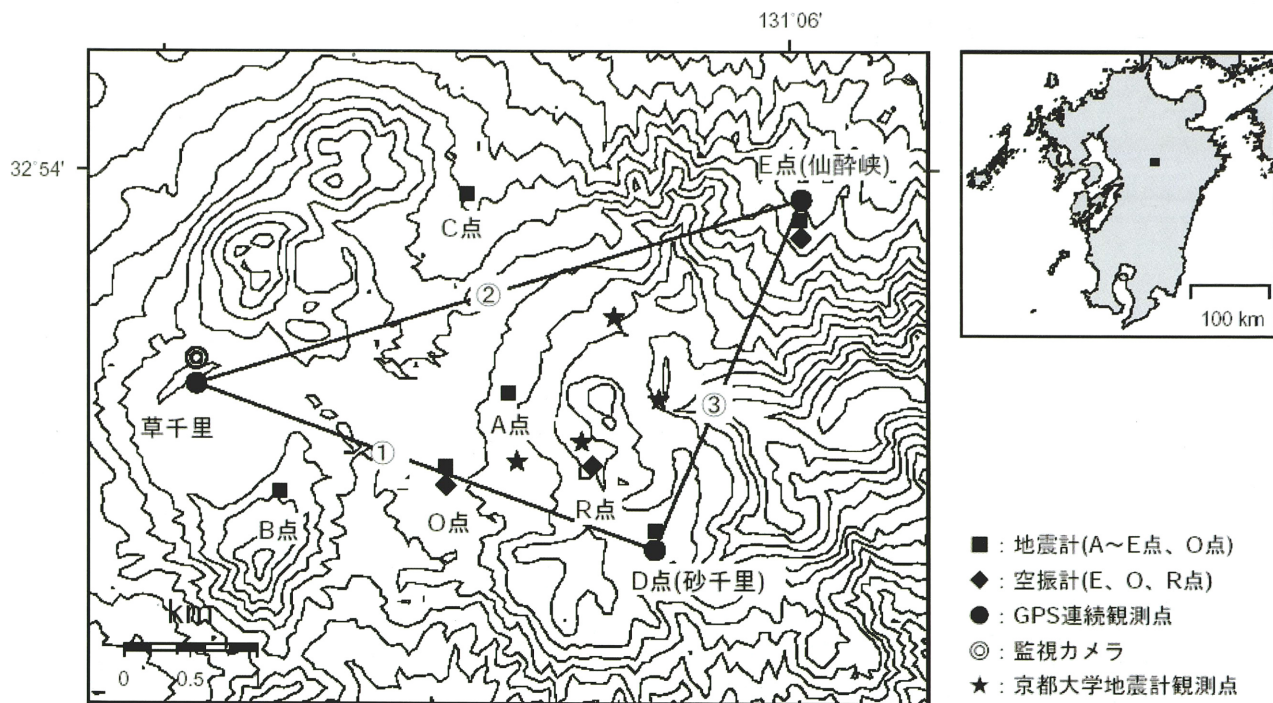
(a) 11月1日 (湯量は約6割)

(b) 2月13日 (湯量は約8割)

第3図 中岳第一火口の状況

Fig. 3 Visual and Thermal images of Nakadake No.1 crater.

(a) Visual image taken on November 1 2005. (b) Visual image taken on February 13 2006.



第4図 観測点の位置

Fig. 4 Distribution of camera, seismic, infrasonic, tiltmeter and GPS station at Aso volcano.

表1 火山情報の発表経過

Table 1 Volcano Information which Fukuoka VOIC announced.

情報名	発表日時	概要	レベル
火山観測情報第51号	11月4日11時00分	湯だまりの量約6割。火山性連続微動の振幅がやや大きい状態が続く。	2*1
火山観測情報第52号	11月11日11時40分	湯だまりの量約6割から約8割に増加。火山性連続微動の振幅が11月8日から小さくなる。	2
火山観測情報第53号	11月18日11時45分	湯だまりの量約8割。色は乳緑色。	2
火山観測情報第54号	11月25日11時00分	湯だまりの量約8割。火山性連続微動の振幅が11月24日からやや大きくなる。	2
火山観測情報第55号	12月2日11時15分	湯だまりの量約8割。火山性連続微動の振幅がやや大きい状態が続く。	2
火山観測情報第56号	12月9日11時00分	火山性連続微動の振幅は12月4日から小さい状態。	2
火山観測情報第57号	12月16日11時00分	火山性連続微動の振幅は12月4日から小さい状態。	2
火山観測情報第58号	12月22日11時00分	湯だまりの量約8割。火山性連続微動の振幅が、19日から時々数分間程度大きくなる。	2
火山観測情報第59号	12月28日11時00分	19日～21日に火山性連続微動の振幅が時々数分間程度大きくなる。	2
火山観測情報第1号	1月6日11時00分	湯だまりの量約8割。色は乳緑色。	2
火山観測情報第2号	1月13日11時00分	湯だまりの量約8割。最近2ヶ月で特段の変化なし。	2
火山観測情報第3号	1月20日11時00分	火山活動度レベルを2から1へ引き下げる。	1*2

\*1 レベル2：火山活動度レベル2のこと。阿蘇山では、やや活発な火山活動であることを示す。

\*2 レベル1：火山活動度レベル1のこと。阿蘇山では、静穏な火山活動であることを示す。